

令和8年 第157回 3月定例会

一般質問

(14人中1番から7番)

順序	質問議員	質問項目
1	東垣 典雄	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. スマート農業を問う。</li> <li>2. ハラスメント対策を問う。</li> </ol>
2	見塚 修	<p>いのちと暮らしを守り、住んでよかったと思えるまちづくりを求めて (Part 4) (いのちと暮らしを守る)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 消火栓の維持管理と器具の見直しについて伺う。 (子どもを育む)</li> <li>2. 部活動の地域展開について伺う。</li> </ol>
3	藤井 昌彦	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 福祉施設の人材確保について</li> <li>2. 電線付近の樹木伐採について</li> <li>3. 国道482号について</li> <li>4. 地籍調査について</li> </ol>
4	西谷 尚	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 村岡区におけるサル対策について問う。</li> <li>2. R8年の観光戦略について問う。</li> </ol>
5	松岡 大悟	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 町長が所信表明で掲げた「活力あるまちづくり (地域経済)」について問う。</li> </ol>
6	中村 崇志	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 通学路の除雪体制について問う。</li> <li>2. 学校の避難訓練が実効性を担保できるものになっているかについて問う。</li> <li>3. 「しおかぜ香苑」デッキ利用が危険視されていることについて問う。</li> <li>4. 香美町の魅力発信とブランド戦略について問う。</li> </ol>
7	山本 賢司	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 世界情勢の認識について問う。</li> <li>2. デジタル基盤の拡大は、どのような効果が期待できるか。</li> <li>3. 破綻した「分収造林事業」、今後、どう対応するか。</li> </ol>

令和8年 第157回 3月定例会

一般質問

(14人中8番から14番)

順序	質問議員	質問項目
8	伊藤 敦紀	1. 廃校施設の今後の方針及び進め方について
9	森浦 繁	1. 選挙の投票方法について伺う。 2. スキー教室について伺う。 3. スキーは、本町の地場産業としての考えについて伺う。
10	山根 典明	1. 小学校図書館司書の採用の予定は？ 2. 特定外来生物対策について
11	村田 行信	1. 移住・定住施策の戦略性および成果管理について 2. 空家特措法に基づく措置の運用実態について 3. 公式ホームページリニューアルの目的および設計思想について
12	田野 公大	1. 第3次香美町総合計画 【基本方針1】地域経済 主要施策1観光・交流 関係人口施策について 2. 戦略的外部人材の活用制度の取り組みについて 3. デジタル実装について
13	谷口 眞治	1. 物価高騰対策について問う。 2. 子育て支援・3つ目のゼロ（無償化）と拡充について問う。 3. 「空の駅」改修と観光振興対策について問う。
14	脇坂 英作	1. 受け取り困難者の服薬確保に向けた支援体制について

## 第 1 5 7 回 3 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 東垣 典雄

No. 1 — 1

質問項目	質問事項	質問の相手
<p>1. スマート農業を問う。</p>	<p>令和 7 年 1 2 月定例会で本町の農業の実態を質問いたしました。</p> <p>基幹的農業従事者は、2 0 2 0 年 5 3 1 人から 2 0 2 5 年 3 8 9 人へと 2 7 % 減少している。</p> <p>農業経営体数は、2 0 2 0 年の 5 2 3 経営体から 2 0 2 5 年 3 9 2 経営体へと 2 5 % の減少傾向にある一方、経営耕地面積は 2 0 2 0 年の 4 8 1 ヘクタールから 2 0 2 5 年 4 2 0 ヘクタール 1 3 % の減少にとどまっている農地の集約はすすんでいるとの答弁でした。</p> <p>担い手不足や農業者の高齢化からすると農地の集約とともに農作業の効率化が必要になります。</p> <p>スマート農業が急がれます。</p> <p>今、注目されているドローン、リモコン式草刈り機について伺うものです。</p> <p>(1) 肥料・農薬の散布のためのドローン活用の現状を伺う。</p> <p>(2) 稲作の農作業のなかで今一番作業時間の長いのが畦畔の草刈りです。</p> <p>畦畔の草刈りの現状を伺う。</p> <p>(3) 多面的機能発揮促進事業（多面的機能支払交付金）（中山間地域等直接支払交付金）を活用した取り組みを伺う。</p> <p>(4) 今後の取り組みの促進は</p>	<p>町 長</p>

## 第 1 5 7 回 3 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 東垣 典雄

No.1 — 2

質問項目	質問事項	質問の相手
<p>2. ハラスメント対策を問う。</p>	<p>町民のためしっかりと働く行政体制をつくるためハラスメント対策が注目されています。</p> <p>令和7年4月に地方公共団体における各種ハラスメントに関する職員アンケートが総務省より公表されている。</p> <p>調査目的、地方公共団体における各種ハラスメントの発生状況(各種ハラスメントを受けた経験(受けたと感じた経験)の有無等)、職場の特徴、各種ハラスメントの予防・解決のための取り組みに関する認識等について、全国の地方公共団体の職員を対象にアンケート調査を実施し、実態を把握することを通じて、地方公共団体における各種ハラスメント対策の実効的な取り組みに活用すること。</p> <p>調査対象・対象者数(発出数)</p> <p>団体規模や地域性等を考慮し、無作為に抽出した388の都道府県及び市区町村から一般行政部門(首長部局)に属する一般職の職員20,000人(うち常勤職員14,191人、非常勤職員5,809人)</p> <p>有効回収数11,507件(有効回収率57.5%)</p> <p>調査実施期間令和6年11月26日～同12月16日(月)</p> <p>回答方法</p> <p>調査対象職員は、専用のアンケートサイトにより直接回答した。</p> <p>パワーハラスメント 過去3年間に、パワハラを受けた経験(受けたと感じた経験)全体で15.7%(1,808人)</p> <p>これを年代別に見ると40代が(19.3%)と最も高く20以下(11.7%)と比較すると2倍弱となっている。</p> <p>(1)本町の現状とパワーハラスメント対策を問う。</p> <p>(次ページへ)</p>	<p>町 長 教育長</p>

## 第 157 回 3 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 東垣 典雄

No.1 — 3

質問項目	質問事項	質問の相手
	<p>セクシャルハラスメント 過去3年間にセクハラを受けた経験(受けたと感じた経験)全体で3.9%(447人)年代別30代(6.6%)20代以下(6.3%)が高い傾向にあり、また性別で見ると女性6.3%、男性1.7%となっている。</p> <p>(2)本町の現状とセクシャルハラスメント対策を伺う。</p> <p>カスタマーハラスメント 過去3年間にカスタマーハラスメントを受けた経験(受けたと感じた経験)全体で35%団体区分別で見ると都道府県に比べ市区町村が年代別で見ると30代が、任用形態別で見ると任期の定めのない常勤職員(非管理職)が受けた割合がそれぞれ高い。</p> <p>(3)本町の現状とカスタマーハラスメント対策を伺う。</p>	

## 第157回 3月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 見塚 修

No. 2

質問項目	質問事項	質問の相手
<p>いのちとくらしを守り、住んでよかったと思えるまちづくりを求めて(Part 4) (いのちとくらしを守る) 1. 消火栓の維持管理と器具の見直しについて伺う。</p>	<p>火事による惨事を最小限にとどめるためには初期消火のための消火器とともに、消火栓設備の重要性は言うまでもない。</p> <p>(1) 平常時の消火栓の維持管理としては ①消火栓の器具箱及び器具の管理 ②消火栓本体の管理(作動点検、除雪等)が考えられるが、消防団と自主防災会との管理・点検の仕分け、分担はどのように指導されているのか伺う。</p> <p>(2) 消火栓は一般的に直径65mmのホースとそれに対応した筒先が使用されているが、消防団員のいない時間帯の初期消防の際は自主防災会の会員である高齢者や女性が操作している実態もあると考えられる。水圧等の関係から65mm対応の施設、器具では危険でもあると考えるがその見直し、対応は考えられないか伺う。</p>	町 長
質問項目	質問事項	質問の相手
<p>(子どもを育む) 2. 部活動の地域展開について伺う。</p>	<p>教員の働き方改革、生徒のスポーツ・文化活動の機会確保を目的に部活動の地域展開を推進するとされている事業の (1) ①現時点の進捗状況 ②今後の展開計画と課題、その解決策について伺う。</p> <p>事業展開後 (2) ①事業費用負担の仕組み ②保護者負担の軽減等 以上伺う。</p>	教育長

## 第 1 5 7 回 3 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 藤井 昌彦

No. 3 — 1

質問項目	質問事項	質問の相手
1. 福祉施設の 人材確保について	福祉施設の介護士、ケアマネ、看護師等の職員が不足しており、外国からの職員に頼っている状況である。  (1) 町としての立ち位置は (2) 町として支援は充分といえるか	町 長
質問項目	質問事項	質問の相手
2. 電線付近の 樹木伐採について	雪害により倒木があり停電が発生した。ほとんど同じ場所で同じ時期に 2 回あった。  (1) 以前の一般質問で同様の質問をすると「個人所有だからできない」町長答弁であったが、その状況からさらに悪化しており個人所有という壁を乗り越える時期ではないか。	町 長
質問項目	質問事項	質問の相手
3. 国道 4 8 2 号について	令和 8 年度予算審議で国道 4 8 2 号大谷バイパス第 2 期ルート of 町所有土地の売却があり、少しは進んでいるのかなあと思うがどのような進捗状況なのか。  (1) これまでの国県への要望活動について (2) 見通しについて	町 長

## 第157回 3月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 藤井 昌彦

No.3-2

質問項目	質問事項	質問の相手
4. 地籍調査について	最新技術を導入して何十年かかる事業を前倒しできないか。  (1) ドローン、航空写真、IT技術等活用するよう関係者に依頼する考えはないか。	町 長

## 第 1 5 7 回 3 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 西谷 尚

No. 4

質問項目	質問事項	質問の相手
1. 村岡区におけるサル対策について問う。	<p>(1) サルの現状は変わりつつあるが町の認識を伺う。</p> <p>①サルが村岡区射添で確認されてから 2026 年に至るまでの状況や変化はどのように認識されているのかについて伺う。</p> <p>②今後の村岡区におけるサル対策は今までと変わらないか。</p> <p>③このままの状態では集落の安心は保たれるのか。</p>	町 長
質問項目	質問事項	質問の相手
2. R 8 年の観光戦略について問う。	<p>(1) 新たな取り組みの柱はあるのか伺う。</p> <p>①どのような観光データを収集しているのか。</p> <p>②そのデータの活用と取り組みは</p> <p>③3 区の観光の特色や取り組みを町の観光として展開出来ているのか。</p>	町 長

## 第 1 5 7 回 3 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 松岡 大悟

No. 5

質問項目	質問事項	質問の相手
<p>1. 町長が所信表明で掲げた「活力あるまちづくり（地域経済）」について問う。</p>	<p>議会初日に次年度へ向け、町長は所信表明を行いました。</p> <p>その中で、町政運営の基本的な考え方について「町民の暮らしの質を高める」ことを目標にする。具体的には「これまでの政策を活かし、新たな一歩を刻む」をコンセプトとし、各施策に取り組むとありました。</p> <p>今回はそこから「活力あるまちづくり（地域経済）」について、より具体的な町長の考えを伺います。</p> <p>そこで以下の質問です。</p> <p>(1)「観光産業人材の育成支援」として、交流人口の増加を図ったり、観光広域連携も取り組みを進めていくとあったが、人材の育成において何が重要と考えているのか。</p> <p>(2)「シティープロモーションの推進」として、主に観光施設の整備を進めるとあるが、そもそも行政によるシティープロモーションをどう捉えているのか。</p> <p>町長の所見を伺います。</p>	<p>町 長</p>

## 第 1 5 7 回 3 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 中村 崇志

No. 6 - 1

質問項目	質問事項	質問の相手
1. 通学路の除雪体制について問う。	(1) 通学路の除雪について、除雪の優先順位はどのように決定されているのか伺う。 (2) 学校からの要望はどのように反映されているのか伺う。 (3) 地域コミュニティ（区長・自治会長等）との連携は十分できているか伺う。	町 長
質問項目	質問事項	質問の相手
2. 学校の避難訓練が実効性を担保できるものになっているかについて問う。	(1) 現在の避難訓練の実施状況について伺う。  ①年間の避難訓練実施回数。 ②想定している災害種別（地震・津波・火災等） ③訓練後の検証・改善の仕組み。 ④教職員間での危機対応マニュアルはどのように共有・更新されているのか。	教育長
質問項目	質問事項	質問の相手
//	(2) 香住小学校の津波避難について伺う。  ①能登半島地震が発生してから2年以上経過するが、訓練内容や危機対応マニュアル等の検証と改善が実施されたかについて伺う。 ②地域コミュニティ（PTA・区長・自治会長等）との連携は十分できているか伺う。	教育長

## 第 1 5 7 回 3 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 中村 崇志

No.6 - 2

質問項目	質問事項	質問の相手
<p>3. 「しおかぜ香苑」デッキ利用が危険視されていることについて問う。</p>	<p>(1) 2008年7月に開園してから、多くの町民や観光客に利用されているが、現在の施設管理状況と経年劣化状況等について伺う。</p> <p>(2) 下記内容の看板が設置された理由と時期を伺う。 「デッキの上を裸足で歩いたり、手をついたりすると、とげ（すいばり・ささくれ）が刺さることがあります。お気をつけください。」</p> <p>(3) 休日に幼児がデッキ広場で両手を着いた際に、とげが10本以上刺さり、町外病院にて処置を受ける事象も発生している。他にも事故が発生しているようだが、当局の把握状況を伺う。</p> <p>(4) 今後、経年劣化がさらに進行し、しおかぜ香苑の利用者減、「子供やペットを連れて行くどけがをする。」などの風評被害の懸念が容易に想定できるが、補修整備を実施する考えや、他の考えがあるか伺う。</p>	<p>町 長</p>
質問項目	質問事項	質問の相手
<p>4. 香美町の魅力発信とブランド戦略について問う。</p>	<p>(1) 本町のブランド戦略について、下記3点の明確なブランドコンセプトを持っているか伺う。 ・「香美町とはどんな町か」 ・「どんな人に来てほしい町か」 ・「どんな人に住んでほしい町か」</p> <p>(2) 情報戦の時代となり、世の中はデジタル化が当たり前となっている。 本町における現在の広報・SNS・ホームページ運用の効果をどのように感じているか伺う。</p> <p>(3) (2) を踏まえて、情報発信の強化策などあれば伺う。</p>	<p>町 長</p>

## 第157回 3月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 山本 賢司

No. 7—1

質問項目	質問事項	質問の相手
<p>1. 世界情勢の認識について問う。</p>	<p>所信表明で世界情勢について”地政学的な高まり””経済の不安定化”と述べ、”見通しの立たない危機”と述べた。</p> <p>ロシアによるウクライナ侵略から4年、今年1月には、アメリカによるベネズエラ侵略、そして今、イランへの先制攻撃と大国による侵略がエスカレートしている。</p> <p>第2次世界大戦は戦争の違法化、核兵器廃絶をかかげて、国連創設と人類の生存を求めてきたはずであった。</p> <p>そして日本は、中国大陸・東南アジアへの侵略を反省し、平和国家として歩むと世界に約束して、戦後の歩みを始めた。</p> <p>ところが2014年集団的自衛権行使を認め2015年、国家安全法制定と戦争できる国へと逆走を始め、いよいよ戦争増税に踏み込んだ。</p> <p>政治・外交は、争いを戦争にしないために存在するはずだが、町行政にどのような影響があるか、町長はどう考えるか。</p>	<p>町 長</p>
質問項目	質問事項	質問の相手
<p>2. デジタル基盤の拡大は、どのような効果が期待できるか。</p>	<p>ネット社会の拡大は、効果とともに害悪も広がっている。国は全国一律の標準システムの構築を2025年度までにと推進してきたが、ここに来て2030年度までにと先送りしているのではないか。かつて町長は、独自施策がやりにくくなるカスタマイズができないとの認識を示していたと見ていたのだが。</p> <p>デジタル自治体にする程、維持経費が重み、職員を減らせとなるのではないのか。</p>	<p>町 長</p>

## 第 1 5 7 回 3 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 山本 賢司

No. 7 - 2

質問項目	質問事項	質問の相手
<p>3. 破綻した「分収造林事業」、今後どう対応するか。</p>	<p>県の外郭団体、ひょうご農林機構は723億円の負債を負って破綻した。この3月にも県議会で負債処理に向かうと伺っている。</p> <p>一方、各集落・区は、将来への財産形成を願って分収造林に応じてきたが、何の話もなく、カヤの外に置かれている。町としてどう考えるか。どう対応する。</p>	<p>町 長</p>

## 第157回 3月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 伊藤 敦紀

No.8 - 1

質問項目	質問事項	質問の相手
<p>1. 廃校施設の今後の方針及び進め方について</p>	<p>廃校施設については、これまでの議会答弁において、町の施設としての活用や民間による利活用の可能性を検討するとともに、活用が見込まれない施設については除却も含めて検討する旨が示されている。</p> <p>今後、廃校施設が増加する中、個々の施設ごとの対応に加えて、町としての基本的な方針や判断の考え方、検討体制及び進め方を明確にしていくことが必要であると考えます。</p> <p>以上を踏まえ、廃校施設の今後の方針及び進め方について、以下の点を問う。</p> <p>(1) 今後、廃校施設が増加する中においては、個々の施設ごとの判断にとどまらず、町としての基本的な方針を明確にしておくことが重要であると考えます。廃校施設の取り扱いについて、町としての基本方針をどのように整理しているのか。</p> <p>(2) これまでの議会答弁においても示された「活用または除却」の判断は、どのような基準や考え方に基づき行うこととしているのか。</p> <p>また、その検討はどの部局がどのような役割を担い、どのような体制及び手順で進められるのか。</p> <p>(3) この春に新たに廃校となる施設も含め、施設の取り扱いについては、今後どのような工程及びスケジュールで検討を進めていく考えか。</p> <p>また、各施設の方向性については、どの時期を目途に整理していく考えか。</p>	<p>町 長 教育長</p>

## 第157回 3月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 伊藤 敦紀

No.8-2

質問項目	質問事項	質問の相手
	<p>(4) 今後の方向性が決定されるまでの間、地域活動等による暫定的又は短期間の使用も考えられるところである。このような使用については、どのような考え方及び手続きにより取り扱うこととしているのか。</p>	

## 第 1 5 7 回 3 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 森浦 繁

No. 9 - 1

質問項目	質問事項	質問の相手
1. 選挙の投票方法について伺う。	<p>先の衆議院選挙では、初の移動式期日前投票所、投票日には、投票所までの無料送迎を実施され該当する地区の方々は、大変喜んでおられたとお聞きしました。</p> <p>(1) 選挙の投票対策</p> <p>①期日前投票所は、以前から3ヶ所と変わらなかったにもかかわらず一定の地区の対応であったのか伺う。</p> <p>②今後の選挙において移動式期日前投票所、投票所までの無料送迎を実施するのか伺う。</p>	選挙管理委員会委員長
質問項目	質問事項	質問の相手
2. スキー教室について伺う。	<p>現在、各小学校においてスキー教室が、実施されているが、以前より多くの議員から機会確保や指導者不足分の課題が指摘されてきた。平日の日中に指導者を十分な人数を確保することが難しいとの声もある。</p> <p>(1) スキー教室対策</p> <p>①指導者体制の安定化</p> <p>②教員の負担軽減</p> <p>③安全性の向上</p> <p>④あわせて、現在は、学校ごとの判断に委ねられている実施回数についても、町として一定の支援体制を設け、毎年複数回、実施できる体制整備を検討すべきと考えるが見解を伺う。</p>	教育長

## 第 157 回 3 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 森浦 繁

No.9 - 2

質問項目	質問事項	質問の相手
<p>3. スキーは、本町の地場産業としての考えについて伺う。</p>	<p>スキーは、観光・雇用・地域ブランドとも密接に関わる基幹産業の一つである。将来的な競技者育成のみならずスキー文化そのものを次世代に継承していくことは地域の持続性にも直結する課題ではないか。幼少期にどれだけ触れる機会を確保できるかが、今後の関わり方を大きく左右すると言われている。</p> <p>(1) スキーに対する町として政策</p> <p>①産業振興・地域振興の観点から町としてスキー体験機会の戦略的な位置付けはどのように考えているか。</p> <p>②教育と産業政策を横断した支援制度の構築が必要ではないか。</p>	<p>町 長</p>

## 第 157 回 3 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 山根 典明

No. 1 0

質問項目	質問事項	質問の相手
1. 小学校図書館司書の採用の予定は？	<p>小学校図書館司書は図書の貸し出し・返却・選書・読書案内・授業支援（調べ学習のサポート）などの専門職種ですが、先日香美町で勤務されている方で鳥取出身の方から、「香美町では採用予定は無いのか」との相談がありました。</p> <p>（1）香美町での事例：公民館等の図書関連業務</p> <p>（2）2014 年法改正 学校司書の明確化された以降の「学校司書」の位置づけはどう判断されますか？</p> <p>（3）お隣の鳥取市では複数の学校で設置されていますが今後の予定は？</p>	教育長
質問項目	質問事項	質問の相手
2. 特定外来生物対策について	<p>先般丹波県民局に仕事で訪問した際、配布物の案内書面の中に、「特定外来生物」（草・虫など）があり</p> <p>（1）ナガエツルノゲイトウ：放置すると水辺や田畑に大繁茂する。</p> <p>（2）クビアカツヤカミキリ：幼虫がサクラ・モモ・梅などのバラ科の樹木内部を食害し、木を枯らすなど、これから春に向けて危険な生物が多く発生します。町長としての香美町の対策はありますか？</p>	町 長

## 第 1 5 7 回 3 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 村田 行信

No. 1 1—1

質問項目	質問事項	質問の相手
<p>1. 移住・定住施策の戦略性および成果管理について</p>	<p>令和 8 年度町政の基本的な考え方における移住定住施策の位置づけおよび成果管理の考え方について確認する。</p> <p>(1) 移住・定住施策の目的定義 本町の移住定住施策は、人口増加を目標とする政策か、それとも環境整備型の政策か。</p> <p>(2) 成果指標および KPI の設定状況 移住者数、定住継続率、年齢層構成など、どのような指標で評価しているか。</p> <p>(3) 施策の検証と改善プロセス 過去の施策（例：まちなか移住相談室等）の検証結果と、その反映状況を示してください。</p>	<p>町 長</p>
質問項目	質問事項	質問の相手
<p>2. 空家特措法に基づく措置の運用実態について</p>	<p>移住定住施策の実効性を支える基盤としての空き家対策の運用状況を確認する。</p> <p>(1) 管理不全空家等および特定空家等の把握状況 現時点の把握件数と推移について。</p> <p>(2) 第 2 2 条に基づく措置の実施件数 助言・指導、勧告、命令、行政代執行の各件数（直近 5 年＋累計）。</p> <p>(3) 空き家対策の政策的位置づけ 移住定住施策との具体的な接続は何か。</p>	<p>町 長</p>

## 第157回 3月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 村田 行信

No.1 1-2

質問項目	質問事項	質問の相手
<p>3. 公式ホームページリニューアルの目的および設計思想について</p>	<p>現在進められている町公式ホームページのリニューアルについて、その目的や改善内容が町民および議会に十分共有されているとは言い難い。行政の情報発信基盤としての役割を踏まえ、今回のリニューアルの設計思想および改善方針について問う。</p> <p>(1) 今回のホームページリニューアルは、どのような課題認識に基づき、どのような設計思想のもとで実施されるのか。また、情報の探しやすさや政策成果の可視化といった観点で、どのような改善を図るのか。</p>	<p>町 長</p>

## 第 157 回 3 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 田野 公大

No. 1 2—1

質問項目	質問事項	質問の相手
<p>1. 第3次香美町総合計画【基本方針1】地域経済 主要施策1 観光・交流 関係人口施策について</p>	<p>第3次香美町総合計画において【基本方針1】地域経済 主要施策1、観光・交流の目指すまちの姿として「食・自然・伝統文化・地場産業などの地域資源を活用することで、観光業の関係人口・交流人口の増加を目指すとともに、観光産業に関わる関係団体や事業者とともに持続可能な取組を進めます。」と謳っています。また社会の潮流として「二拠点生活」や「観光以上、移住未満」などの言葉もよく聞くようになってきています。そんな中で国においても見えにくい関係人口を可視化し、地域の担い手確保や活性化につなげる「ふるさと住民登録制度」を今年度に創設し、新たに特別交付税措置を講ずるとしています。これらは上記、観光・交流の目指す方向性の主旨にも当てはまるものとして積極的に取り組むべきと考えるが町の対応を伺う。</p> <p>(1) この制度をどう捉えているか (2) 今後の対応・取り組み方針は</p>	町 長
質問項目	質問事項	質問の相手
<p>2. 戦略的外部人材の活用制度の取り組みについて</p>	<p>外部人材活用制度は「地域おこし協力隊」や「地域活性化起業人」また地方公共団体と大学等との連携する地域課題解決プロジェクト「ふるさとミライカレッジ」などがあり、それぞれ国の財政措置が設けられている。これらの制度は年々その内容も拡充や充実が図られて、取り組みやすくなってきている。ある意味行き詰ったとも膠着状態とも言えるまちづくりへの考え方や視点の転換や、DX などの新しい制度や技術・概念等に対応するための切り口としてこれらの制度の導入を検討すべきと思うが、町の考えを伺う。</p> <p>(1) それぞれの制度の取り組みの現状 (2) それぞれの制度の捉えと取り組みの意向</p>	町 長

## 第 1 5 7 回 3 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 田野 公大

No.1 2—2

質問項目	質問事項	質問の相手
3. デジタル実装について	<p>内閣府地方創生推進室と内閣官房地域未来戦略本部事務局が提供する、データに基づき地域課題を分析・評価するプラットフォーム RAIDA（レイダ）が2024年1月31日に公開されています。これにより、効果的な政策立案や目標達成が支援されるものと言われていています。その中でデジタル実装事例として各自治体の取り組み状況が検索確認できるようになっています。それらを見ると、香美町はデジタル田園都市国家構想交付金を活用したデジタル実装施策の取り組みのさらなる充実が求められると感じる。今後のDXを意識した住民サービスや行政事務の効率化などに積極的に取り組むべきと考えるが町の方針を伺う。</p> <p>(1) 前記Ⅱで取り上げた外部人材の活用も含めてデジタル実装施策を立案できないか</p> <p>(2) 新たなデジタル実装を考えるより、すでに全国の多くに自治体が実施している標準的な住民サービスに資するデジタル実装に取り組んではどうか</p>	町 長

## 第 1 5 7 回 3 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 谷口 眞治

No. 1 3—1

質問項目	質問事項	質問の相手
<p>1. 物価高騰対策について問う。</p>	<p>(1) 香美町の商品券配布事業について 物価高騰対策として、2月13日から使用できるひとり2万円分の商品券が配布されている。2点伺う。 ①使用状況 (登録店舗数、商品券使用数、換金) ②使用期限終了以降の物価高騰対策。 商品券制度化</p> <p>(2) 国保税、後期高齢者医療保険料について 国保税、後期高齢者医療保険料が引き上げの予算が計上されているが、物価高に追い打ちをかけることになるので、せめて据え置きを検討すべきではないか。</p>	<p>町 長</p>
質問項目	質問事項	質問の相手
<p>2. 子育て支援・3つ目のゼロ(無償化)と拡充について問う。</p>	<p>「みんながいきいき、笑顔あふれるまち」をめざし、「これまでの政策を活かし、新たな一步を刻む」と町長は所信を表明したが、「子育て支援日本一のまち」をめざしてはどうか。子育て支援「3つ目のゼロ」と新たな子育て支援拡充の一步を刻む決断をすべきではないか。</p> <p>(1) 1歳児～2歳児保育料ゼロで子育て支援「3つ目のゼロ」めざすことについて</p> <p>(2) 制服、ランドセル、体操服、運動靴、修学旅行など義務教育費負担軽減の助成について</p>	<p>町 長 教育長</p>

## 第 1 5 7 回 3 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 谷口 眞治

No. 1 3 - 2

質問項目	質問事項	質問の相手
<p>3. 「空の駅」改修と観光振興対策について問う。</p>	<p>平成25年5月に完成した展望施設「空の駅」は、4年後の平成29年11月に完成したエレベーター（余部クリスタルタワー）とともに昨年100万人突破の観光客が訪れる但馬の一大観光拠点となっている。以下3点伺う。</p> <p>(1) 県による「空の駅」改修工事について                      (2) 余部駅に通じる歩道の落石防止と法面整備について                      (3) 余部小学校廃校の観光振興活用対策について</p>	<p>町 長</p>

## 第 1 5 7 回 3 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 脇坂 英作

No. 1 4

質問項目	質問事項	質問の相手
<p>1. 受け取り困難者の服薬確保に向けた支援体制について</p>	<p>香住病院の院外処方箋の FAX 送信は、歩行介助が必要な方や家族同席が難しい方などにとって、有用なサービスである一方、送信後に調剤完了が分からないため、独居の歩行介助が必要な方にとっては、受け取りが難しいといった声がある。</p> <p>ついては次の点を伺う。</p> <p>(1) 町として、香住病院受診後に薬局での受け取りが困難となっている事例（独居、歩行介助が必要、家族同席困難等）や受け取り支援の実態を把握しているか。把握している場合は内容・件数（相談窓口を含む）を、把握していない場合は今後の把握する予定の有無と把握方法を伺う。</p> <p>(2) 町として受け取り困難者の負担軽減のため、例えば病院敷地内の薬局前（最寄り）で乗降できるよう、町民バスの運用として薬局前の乗降ポイント（停車位置）の設定等を検討できないか。便数を増減させず短時間停車（待機なし）で運用する前提で、実施の可否、課題（安全動線、停車スペース、停車時間、ダイヤ影響等）と、試行の考えを伺う。</p>	<p>町 長</p> <p>病院事業 管理者</p>